

(工事入札用)

積算内訳書

作成例

会社名 株式会社 建設

氏名 代表取締役 (印)

この欄の記載内容が入札書と一致しない場合は無効となります。

工事名 平成 年度工事第 号 工事

工事場所 愛荘町 地先

法人の代表者の方の場合は、代表者職・氏名と代表者印です

費目・工種等	単位	数量	単価	金額(円)	備考
■直接経費 A(①+②)	式	1.0	—	31,538,550	
直接工事費	式	1.0	—	26,672,750	
(内訳) 土工	式	1.0	—	9,845,400	
排水工	式	1.0	—	13,625,000	
舗装工	式	1.0	—	2,416,800	
雑工				785,550	
共通仮設費(積上分)	式	1.0	—	4,865,800	・必要な経費を計上のこと
■間接経費 B(③+④+⑤)	式	1.0	—	9,591,450	
共通仮設費(率計上分)	式	1.0	—	1,200,000	・必要な経費を計上のこと
現場管理費	式	1.0	—	4,308,000	・必要計算が合っていない
一般管理費	式	1.0	—	4,083,450	・必要と無効になります。
■工事価格 A+B	式	1.0	—	41,130,000	・入札書記載価格に合致のこと

仕様書に無い項目は付け加えないでください。(例:値引き など)

内訳の工種欄が不足の場合は、本内訳書に「積算内訳書(直接工事費・直接費)」を添付ください。
注:①直接工事費欄は「別紙」と記入ください。

必要計算が合っていないと無効になります。

(注 1) 積算内訳書の工事価格と入札書記載金額が一致しない場合や積算内訳書の積算内容が適当でないものは無効とします。

(注 2) イメージアップ経費(率計上分、積上計上分とも)を計上する場合は、共通仮設費(積上分)に含めること。